

☆すその

市議会だより



希望に満ちた入学式

- 20年度予算..... 2～3 ページ
- 常任委員会審査..... 4～5 ページ
- 一般質問(12人)..... 6～11ページ
- 委員会視察報告・意見書提出..... 12ページ

3月定例会日程

2月25日(月)	本会議
2月27日(水)	本会議
3月3日(月)	本会議・現地視察
3月4日(火)	文教消防委員会
3月5日(水)	文教消防委員会
3月6日(木)	総務委員会
3月7日(金)	総務委員会
3月11日(火)	厚生委員会
3月12日(水)	厚生委員会
3月13日(木)	産業建設水道委員会
3月14日(金)	産業建設水道委員会
3月17日(月)	本会議、一般質問
3月18日(火)	本会議、一般質問
3月21日(金)	本会議、一般質問
3月24日(月)	本会議

3月定例会

市 議 会 主 な 議 案

平成20年度一般会計予算は

207億4千万円!

【平成20年度予算額】

◆市議会3月定例会が2月25日開会し、平成20年度一般会計当初予算や条例案件、平成19年度補正予算など、上程された36議案を慎重審査した結果、すべて原案通り可決され3月24日に閉会しました。

◆一般会計予算は、207億4千万円で、前年度当初予算に比べ、3億6千万円、1.7%の減です。

◆特別会計7会計の総額は、82億4千99万3千円で、前年度当初予算に比べ、26億5千750万7千円、24.4%の減です。これは、老人保健から後期高齢者医療への移行によるものです。

◆水道事業会計は、収益的支出額と資本的支出額の合計で14億3千200万円で、前年度当初予算に比べ、1億7千万円、10.6%の減です。

※増額された主要事業

- 市営墓地造成事業
- 裾野駅周辺整備事業
- 西中学校屋内運動場改築事業

※減額された主要事業

- 新富士裾野工業団地用地取得事業及び民生安定施設道路整備事業
- 御宿台保育園移転建設事業
- 小学校建設費（西小学校、プール及び須山小学校屋内運動場）及び生涯学習センター建設事業完了による減額

【行政報告】

- ◆「市民協働によるまちづくり基本指針」を策定
- ◆国民健康保険税条例の一部改正についての報告

平成20年度各種会計総括表

(単位：千円)

会計別	年度	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率
一 般 会 計		20,740,000	21,103,000	△ 363,000	△ 1.7%
特 別 会 計	国民健康保険	4,313,000	4,650,000	△ 337,000	△ 7.2%
	後期高齢者医療事業	326,793	0	326,793	皆増
	老人保健	382,000	3,101,000	△ 2,719,000	△87.7%
	介護保険	1,983,000	1,966,000	17,000	0.9%
	土地取得	1,200	500	700	140.0%
	十里木高原簡易水道	35,000	35,000	0	0.0%
	下水道事業	1,200,000	1,146,000	54,000	4.7%
	計	8,240,993	10,898,500	△ 2,657,507	△24.4%
水道事業会計		1,432,000	1,602,000	△ 170,000	△10.6%
合 計		30,412,993	33,603,500	△ 3,190,507	△ 9.5%

平成20年3月定例

のびのび学ぶ 生涯学習のまちづくり

- ・新しい生涯学習センターを市民の活動や学習機会の拠点とし、各種講座の開講、情報等の発信など活動支援の充実を図ります。



完成した生涯学習センター

にぎわいのある 商業地の整備



裾野駅前商店街

- ・中心市街地の活性化を推進するため、裾野駅を起点とした循環バスを運行し、市街地の商店街で買い物しやすい環境づくりを行います。

子育て環境の充実

- ・完成した新しい御宿台保育園とともに、子育て支援センターと児童館を活用し、市北部地域の子育て環境の充実を図ります。



御宿台保育園・北児童館

保健・医療・福祉 などの事業



グランドゴルフ

- ・後期高齢者医療制度創設に伴う医療費の負担
- ・妊婦歯科健診、不妊治療費の一部助成
- ・妊婦健診補助の増
(市費負担の増2回→5回)

レポート

文教・消防委員会

**平成20年度に社会教育・
体育を生涯学習室に再編
教育部関係**

平成20年度から社会教育室、スポーツ振興室、及び関係施設を統合し、生涯学習室に再編。また、体育関係施設の運営管理を指定管理者（NPO 裾野市体育協会）に委託。

生涯学習室関係では、富士山資料館の常設展示場の展示替えに^(注1)プロポーザル方式を採用。（1千550万円）

社会教育関係では、新しい生涯学習センターの清掃委託料は、類似施設を参考に見積り予算計上。（655万2千円）

文化センター関係では、利用料収入は生涯学習センターの開館に伴い減少すると考えているが、生涯学習センターは学習の場として利用し、通常の会議などには文化センターを使ってもらうなど、使い方の連携を取っていく。

スポーツ振興関係では、運動公園に隣接の土地を、土地開発公社から買い戻し、子供達が遊べる芝ソリ場や芝生のランニングコース等に活用を考え。（3億2千671万1千円）

学校教育室関係では、小学



開館した生涯学習センター（ゆうあいプラザ）

校非常勤講師の勤務時間の1時間延長要求したが現状通りの予算。（1億5千746万3千円）

消防関係

平成20年度は、北部分遣所建設着手、消防団茶畑詰所建設。茶畑詰所は延床面積130㎡、2階部分60㎡と会議室の手狭感を解消。本年度内完成。

以上、質疑により予算案の内容を確認し、全会一致にて、平成20年度裾野市一般会計予算の内の文教消防委員会の関係部分について、原案通り可決されました。

なお、審査にあたり文教消防委員会として、小学校非常勤講師の勤務時間を延長し7時間とすることを、平成21年度予算編成に反映するように意見を付して要望しました。

(注1) プロポーザル方式：技術力・経験・体制等を含めた提案書（プロポーザル）を提出してもらい、公平に評価し、その事業に最も適した設計者を選ぶ方式。

厚生委員会

**3月定例議会、厚生委員会
での予算審査の概要紹介**

厚生委員会は主として次の行政分野を担当します。

- ① 戸籍や住民票に関すること
- ② 福祉に関すること
- ③ 保健や医療、国民健康保険、介護保険に関すること
- ④ ごみ処理や環境衛生に関すること
- ⑤ 防災や安全に関すること
- ⑥ 区長会やまちづくり推進など自治や地域に関わること

最後の⑥は、平成20年度から市民部に地域振興室が新設されるのに伴い、まとめて厚生委員会が担当することになったものです。なお、市民部はこれまでの市民生活安全部が名称を変えたものです。

これらに対応する平成20年度予算は、一般会計の関係部分、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、老人保健特別会計、介護保険特別会計、の5つです。

委員会で審査された主要な事柄の抜粋をご紹介します。

市民室窓口では、新たに水道、母子手帳、税金の証明などの事務を扱います。また、9月からパスポートに関する

事務が行われます。

75才以上の国民健康保険加入者は、後期高齢者医療事業という新たな健康保険制度に代わることとなります。これは県下全ての市町が広域で運営する保険です。市内の対象者は約4千100人、予算は約3億3千万円です。

南小学校の放課後児童教室の建設場所を、児童と保護者の利便と安全を考えると、より良い位置に変更しよう委員会で要求し、決定しました。

障害者地域生活支援センターの設計を行います。建設は平成21年度以降です。

厚生委員会で審査した予算額は、一般会計で約60億7千500万円、特別会計合計で70億500万円となりました。



厚生委員会の審査風景

予 算 審 査

総務委員会

【総務部関係】

市税歳入は、ほぼ前年並の約12億7千577万円を見込む。

悪質な滞納案件は、静岡地方税滞納整理機構と連携し市税の徴収率向上に努める。

庁舎耐震補強は、夏までにはプロポーザル方式の技術算定書を受け、庁内の審査検討委員会にて業者を決定したい。

80ヘクタールの市有林（久根・公文名）は、未買収な所があり、進入路工事等も必要で、現状は市の活用計画はない。

公用バス廃止により、今後は担当室の予算でのバス会社へ委託の形となる。

【企画部関係】

新富士裾野工業団地用地の売却収入で約29億円計上。A地区4区画を完売すべく努力する。B地区の開発は県のフルマバレー構想に沿った計画をなるべく早く作りたい。

市営墓地造成工事費は1億8千550万円。工事とあわせ管理体制等を検討していく。行政評価支援委託に438万円計上。主に専門講師への報酬だが、今後は職員の知識を高めて支援委託の縮小を図る。



現地視察（市営墓地建設予定地）

裾野駅循環バス実証事業は車椅子のまま乗車可能な低床バス3台による3路線の運行を富士急シティバスに委託。

【市長公室関係】

経営戦略会議で、新年度早々フルマバレー構想の結論が出る予定。新規事業が必要ならば庁議に諮る等、行政評価システムに乗せて検討。

ホームページは、リニューアルして7月頃公開予定。

北部分遣所の平成21年度新設に關しての消防人員計画は、本署の担当エリアの見直しなど市全体を考えていきたい。

質疑終了後、裾野駅循環バス実証事業に關し「議員や市民の意見を反映した事業と評価するが、予算執行に当たっては公共交通のあり方等、さらなる検討を求める」意見を付し原案通り可決しました。

産業建設水道委員会

「遅々として進まぬ基盤整備の基本調査予算」

産業振興部関係

森林間伐事業予算に關連し台風被害への補助予算や猿による農作物被害への当局の認識や姿勢に意見が出た。

夏祭り予算の大幅増の経緯とイベント内容の確認と中央公園の管理予算で南側入口の法面保護工事の急務や、鯉のぼり行事が市民奉仕に頼り過ぎていたとの指摘や、中心市街地活性化事業の循環バス準備費用について審議した。

区画整理では仮設住宅の利用方法や事業説明に際して、具体的な街区番号を利用した街区の概念の定着や下水道負担金の予算計上に質問が集中し、換地先としての宅地の要件整備として了解した。

建設部関係

橋梁長命化予算内容の確認と道路維持費の区長要望の措置方法と現状報告があり、深良新市街地対策予算の取扱いで地元協議会へ応援措置費について質疑され、景観行政団体の道筋の説明がされた。建築住宅室の扱う指定道路台帳整

備予算について質疑され、建築基準法上の道路を明示することが法改正により平成22年迄に整備されることになった。地籍調査では、新たに佐野地区18haが加わっても進捗率が平成19年度末で2.7%と相変わらず低水準のままで、しかも独立していた担当室が平成20年度から統合されることに委員会として疑問を呈した。

水道部関係

下水道予算では本議会で第4負担区が承認され、歳入の受益者負担金の昨年の倍増内容が確認され、工事の落札率の報告を受けた。

水道事業会計では、マップングシステムについて何億円か掛かる継続事業の資料整理費を平成20年度に計上し了解した。



現地視察（須山地先）



一般質問

地域に影響を及ぼす 大型マンション建設について

おお
庭ば
たか
志し

質 地区自治会に多大な影響を及ぼす大型マンション建設の指導をどうしているか。

答 事業者に対して、土地利用事業指導要綱の個別基準により指導。特に区との関係は重要と認識し、十分な理解を得るよう指導している。

質 具体的に堰原地区に計画中のK建設への指導はどのようなものか。

答 現在審査中のため、具体的なことは答えられない。土地利用事業指導要綱の内、共同住宅建設の規制緩和は二ツ屋老人ホーム問題以降と理解して良いか。

答 近隣市町の状況を研究して改正したもので、指摘の問題との関連はない。

質 この大幅な規制緩和は地域自治を預かる区長や役員にとって住民把握ができず悪い意味での都市化を助長する政策となっている。この点についての当局の考えは。

答 地域コミュニティの維持については、地域振興室を新設したことで、地域と協働しながら対応していきたいと考えている。



市道1016号線（堰原地先）

ファルマバレー構想への見解 子育て支援・観光行政について

ます
田だ
喜き
代よ
子こ



ファミリーサポートセンターのパンフレット

質 保育園の待機児童0を維持するための方策はあるか。行政認可の下、自宅で乳幼児を預かる保育ママ制度に対する見解と対応は。

答 今後さらに高まる保育ニーズに対応するため、公設民営化を含め研究する。保育ママは県内の実施例などを参考に検討したい。

質 市の発展のためにファルマバレー構想は重要であるが、裾野市の今後の取り組みは。また幹部職員に課したレポートの中のそれに対する提言をどのように活かすか。

答 現在、がん疾病相談窓口や食育の推進などで取り組みをしているが、職員たちのレポートも参考に、健康増進モデル都市計画に基づき、今後とも取り組みたい。

質 観光地となりつつあるへルシーパーク内に地産物の販売施設を設置しては。滞在型農園の開発に対するその後の取り組み状況はどうか。

答 販売施設は設置場所や運営形態などの課題を考慮し研究したい。滞在型農園は現状との調整・交通の便等の問題が多いが研究したい。



一般質問

東部広域都市づくり 研究会の解散について

杉 すぎ
本 もと
和 かず
男 お



昨年の台風による被害箇所（市の瀬地先）

質 研究会の副会長であった、市長の見解は。

答 平成11年の発足以来、広域行政の推進等の研究を重ねてきたが、合併については地域の実状や首長の考えに違いがあり進展しなかった。解散はやむを得ないと認識。

質 状況が変わった現在、どのように考えているか。

答 新たな枠組みでの合併論議が予想されるが、あく

までも枠組みありきでなく、広く合併について研究する会であれば参加していきたい。当面は、御殿場線沿線の駿東3市3町での道州制を見据えた広域的研究・連携を推進していくことが必要と考える。

質 市の瀬地区の橋梁については、新設等について三島市と協議していきたい。

答 須山新工業団地周辺の道路対策は、トヨタ自動車周辺の市道1-15号線・314号線・南外周道路を中心に整備していく。また、交通の流れについての改善も国に依頼しているが、時間がかかると思われる。

質 市の瀬地区の災害対策はどうか。

裾野駅循環バス運航計画と 庁舎耐震事業について

大 おお
庭 ば
敏 とし
克 かつ

質 裾野駅循環バス実証運行事業は行政の提案であり、市民は理解していないと思うが、お考えはどうか。

答 区長会・老人クラブ等の代表からなる裾野市地域公共交通協議会で説明。議会には全員協議会で報告、総務委員会で予算審査を経ている。

質 車両はノンステップ小型バス、業者は富士急シティバスと決めているが、他の車両（タクシー等）や市内業者は考えられなかったか。

答 乗車定員や車椅子での利用等を考慮して車両・業者等を検討した。既存バス路線との兼ね合いから他の業者にあたっては、いない。

質 庁舎耐震事業を在来工法から技術提案型プロポーザル方式に変

更した理由と事業費についてお伺いする。

答 大手建設会社の耐震技術開発が進み、新工法を採用できる可能性が出たため。

質 庁内に審査検討委員会を設けるが、有資格者、経験者はいるのかお伺いしたい。

答 提案は国の厳しい技術的審査を受ける。市独自の技術面の検討は不要と判断。



市役所庁舎



一般質問

本当に良い行政、
他市の良い施策の取り入れなど

小こ
林ばやし
俊しゅん

行政経営改革・
ヘルシーパークの休憩室について

二ふた
見み
榮えい
一いち

質 市民が住んで
本当にいいな
と感じられる行政
を行おう。住環境
には水と緑が大切。
そこで、全ての流
れに生物が豊かに
棲息できる河川改
修と排水処理を提
案する。

答 環境基本条例
に基づき取り
組んでいる。河川
改修では、生物が
棲息できる自然を
壊さない工法も採用したい。

質 国土利用法は今の社会に
合わない。市街化区域内
でも豊かな水と緑がある方が
良い。今の網掛けを撤廃する
方策はないか。

答 良好な都市環境と機能的
な都市活動を確保するた
め、土地利用計画・利用規制
は必要なものと考えている。

質 政務調査で、滞納整理に
車を差押さえるタイヤロッ



富士山

ク、故郷の景色を全国発信す
るライブカメラを調べた。と
ても良いので取り入れよう。
答 ①現状は、自動車よりも
効率的に実施している。
今後、タイヤロック等の強制
換価の手法を研究していく。

②ライブ映像配信は、ホーム
ページ刷新にあわせて公開予
定。方法等は今後研究する。

質 行政改革について伺う。
①行政改革での経費削減
により発生した効果額をどの
ように活用してきたのか。
②「行政改革」ではなく「行
政経営改革」とする考えは。
③若手職員の配置転換につい
ては、3年位とすべきと考え
るが、いかがか。
④行政改革を進めるには人材
育成が必要と考えるが計画は。

答 ①削減額は、重点施策へ
の予算配分・
起債額の縮小等、
有効に活用する。
②H22年度から
「行政経営改革」
としていきたい。
③10年で3回をめ
どに配置転換を行
い、適正を見極め
る。
④裾野市人材育成
基本方針に基づき、
研修の充実や人事
考課を確立し、資
質向上を図る。

質向上を図る。



ヘルシーパーク裾野

質 ①ヘルシーパーク休憩室
への食事持込み解禁は。
②レストランの販売により、
休憩室での食事を可能にする
考えは。

答 ①持込解禁は、食中毒・
レストラン経営への影響
による利便性低下が懸念され
困難。②受注・運搬方法に課
題がある。利用者の意見を参
考に業者・指定管理者と協議
したい。



一般質問

学校への理不尽なクレームと過密勤務の対応策は

八や木ぎおさ生お

「道州制」移行への対応 教育環境の整備について

勝かつ又またあきら明

質 保護者や地域からの理不尽で不当な小中学校へのクレーム要求への対応策は。

答 事実確認をし、不当要求には反論も。学校や市教委等、組織での対応が重要。

質 約12時間の通勤勤務と自宅への持ち帰り仕事の小中学校教師の過密勤務解消策は。

答 学校業務・運営の見直し 教員の仕事の精選、学校支援策等を検討中。非常勤講師の職務見直しによる教員の負担軽減策も検討したい。

質 小中学生の医療費無料化は現在償還払制ですが、早急に乳幼児と同じく受給者証提示で窓口での支払い無しの制度に切り替え導入を。

答 約1千万円の事務・支払経費が国保連合会に対し

乳幼児医療費受給者証	
公費負担者番号	83220202
受給者番号	
受給者氏名	
受給者生年月日	
保護者住所氏名	
有効期限	
自己負担入院	なし
自己負担通院	なし
摘要	入院時食事療養費助成対象
樺野市長 <small>（印）</small> <small>（印）</small>	

乳幼児医療費受給者証

質 必要となる。経費のからないう現行方式で様子を見たい。

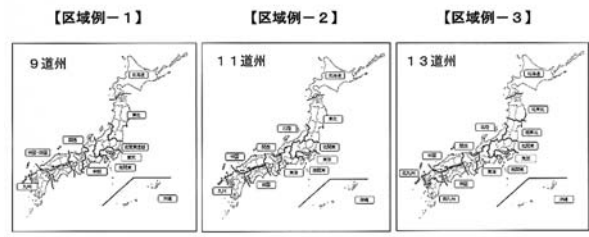
答 計画中のコミュニティ循環バスと合わせ、バス停まで行けぬ障害者・高齢者等にドアツードアのデマンド（要望）交通システム導入を。有効活用すべき既存バス路線との競合を懸念。既存バス路線を衰退させない有効方式があれば研究したい。

質 道州制への移行について①基本的な当局の考え方と時期について②東部広域都市づくり研究会解散で樺野市はどの方向に向かうのか。市民への説明はどう行うのか。

答 ①今のところ国・県等からの情報提供はなく、今後の動向を見据えていく②枠組みありきではなく、近隣市町との広域連携を推進しながら、市民意識調査を実施し、合併のメリット・デメリットや将来の都市形成像等に関する情報提供を行い、広く市民の意見を聞き、研究していく。

質 教育環境の整備について①学校現場の多忙化についての認識と改善策は②地域コーデイネータの導入の考えは③多忙感

道州の区域例



道州の区域例（地方制度調査会による答申の一部）



一般質問

ものづくりができる 人づくりの技術立市すその

小 澤 良 一

質 裾野市に進出してきた既存の企業と行政との間で連携・交流がうまくいっていないと感じる。進出してくれ

たから良かったという事ではなく、行政と企業の情報支援を活発にする必要があるが、何か行動を起こし、意見交換をされているのか伺う。

答 企業訪問を行い、各社の現状・要望・将来計画を拝聴している。また各社の労

働組合からなる労働者福祉協議会との懇談会を年2回実施し、要望を聞いている。主要望内容は、インフラ整備、公共交通の充実、子育て環境の充実、住宅供給、文化性・利便性の向上など。

質 道路渋滞策について伺う。農免道路（市道1-4号線）

は、深良地先で県道に合流しているが、御殿場の農免道路と結ぶ様にして、南北道路を一本貫通させて交通渋滞を解消する方策を伺う。

答 トンネル工法等で御殿場市の農免道路と結ぶように御殿場市とともに県に働きかけていきたいと考えている。

農免道路（深良地先）



中高齢者筋力向上 トレーニング室の環境整備を

渡 部 昭 三

質 健康文化都市推進事業の継続事業として、中高齢者筋力向上トレーニング教室は開設以来5年目を迎え、利用者も年々増加し成果を上げている。従って現在の場所では手狭になり、今後新たに設置場所と機器の導入について早急に研究して頂きたい。当局の対応を伺う。

答 幅広い年齢層に健康づくり・筋力作り・体力向上実践の場を提供するため、新たな設置場所と機器の導入の検討時期に来ている。今後、対象とすべき年齢層を再検討し、関係部署と連携して設置場所などを研究していく。水道事業の健全な運営を確保するため業務の効率



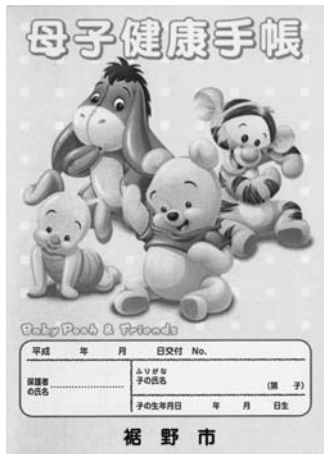
移転した水道庁舎（深良）

化は急務である。将来の経営戦略として業務民間委託等の民間の経営管理手法を導入する考えはないか伺う。

答 裾野市水道事業基本計画策定の中で、経営の効率化施策として民間委託の導入を計画していく。今後、収納業務委託等、具体的計画に入る。また維持管理部門の人材確保にも安全性確保を前提に民間委託導入を検討したい。



一般質問



母子健康手帳

答 裾野市環境基本計画の地球環境の保全対策としての位置づけ。裾野らしい取組みについては、環境市民会議などで相談し取り組んでいく。

質 公立保育園に民間活力を導入し、保育園運営にか

答 4月から公費負担は2回から5回に増える。県下市町が同じ回数・方法で実施しており、回数の拡大については今後の研究としたい。

質 裾野市地域省エネルギービジョン策定事業の位置づけは。豊かな水と緑に恵まれた特色を生かし、独自の環境対策をどうしていくのか。

答 裾野市環境基本計画の地球環境の保全対策としての位置づけ。裾野らしい取組みについては、環境市民会議などで相談し取り組んでいく。

妊婦健診の公費負担の拡充について他

三み 富とみ 美み 代よ 子こ

質 区画整理事業が地権者にとって、公平か照応しているかを確認するため、仮換地原案全図の供覧が必要と思うが。また、裾野駅から旧246号線までの250m程の区間を29m幅の道路にする合理的根拠は何か。

答 被保険者の健康に係わるので、少しでも納税意識があれば「短期被保険者証」を発行。市町による対応の違いはあるが、当市では法令に従っている。

裾野停車場線を29m幅の道路にする合理的根拠は

岡おか 本もと 和かず 枝え

質 国民健康保険税の『悪質な滞納者』には「資格証明書」(病院の窓口支払いが全額自己負担)が交付されてしまう。裾野市の交付率は高いがなぜか。

答 東中学校南側埋め立て地の崩落・土砂流出対策の昨年12月議会以降の進展は。所有者から状況聴取。防災、安全対策を優先させるように引き続き指導する。



区画整理イメージ図

行政視察レポート

議会運営委員会

(視察先)

①茨城県稲敷市

②茨城県つくば市

(日 時) H20年2月12日

13日

(概 要) 議会運営全般・一

般質問の方法について視察を行った。議会運営では、両市とも委員会構成面で各常任委員会から委員長が必ず選出されている。(当市では各会派より選出。)一般質問では稲敷市で一問一答を実施。つくば市では過去2年間採用した「がその後は一括質問一括答弁方式である。一問一答方式は、市民にはわかりやすいが、今後の検討課題である。



議会運営委員会の行政視察

議会だより編集委員会

(視察先)

㈱会議録センター

(埼玉県鴻巣市)

(日 時) H20年2月5日

6日

(概 要) プロの編集者の説

明・指導を受け、読みやすく親しみやすい議会だよりの発行は、私たち編集委員会の使命であることをあらためて認識した。

「議決の結果報告」としての広報と「議会の審議経過を伝える」という議会だよりの視点の違いを意識した編集など、留意すべき点が指摘され、大変参考となった。



議会だより編集委員会の行政視察

意見書を提出しました。

道路財源の確保に関する意見書

道路は社会基盤整備にもっとも重要な社会資本である。しかしながら、地方における道路整備の状況は、質・量ともに充分とはいえない。道路整備に対する市民の期待・要望はきわめて強いものがある。

本市においても主要幹線道路の整備やネットワーク化、生活道路の整備、通学路の安全対策、狹隘道路の解消、老朽化した橋梁や道路の維持管理事業は鋭意行わなければならない。財政面では苦慮しているところである。

こうしたなか、国会において道路特定財源関係諸税に関する改正法案が議論されているところであるが、地方における必要な道路整備に支障のない財源確保を求め、下記事項について要望する。

記

1 地方自治体や地域の暮らしに与える影響を真摯に直視し、道路整備を図るため、各地方自治体で審議中の平成20年度予算に支障がない税制改正とすること。

2 道路特定財源関係諸税に関しては、平成21年度予算編成時までに国会に於いて協議し、中・長期も含め必要な道路整備の財源確保のため結論を出すこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

編集後記

▼3月議会で一般会計、特別会計の20年度予算が可決されました。自主財源82.6%と過去最高に。このため市債の借入れを大幅に減らし、財政調整基金の取り崩しを行わない健全財政での出発です。前年度より本格導入の行政評価制度が歳出のチェックに寄与しているのも事実です。

▼4月1日を期して、裾野市生涯学習センター(ゆうあいプラザ)と新しい御宿台保育園と併設の児童館・子育て支援センターがオープンし、教育と福祉に力点をおく市政の表れです。私たち議員も市民生活に目線をおいて教育・福祉・環境・交通・道路・住宅・行政改革等へ、本年度も積極的にとりこんでいくことを、年度始めにお互いに心したいものです。

編集委員

委員	委員	委員	副委員長	委員長
三富美代子	杉本平治	勝又明	高村謙二	八木長生